

オペラ彩第37回定期公演

CARMEN

カルメン

プレコンサート

プログラム 原語上演

1部：ブッチーニ「ラ・ボエーム」から

1幕 クリスマスイヴのボヘミアン達 2幕 ムゼッタのワルツ

2部：ビゼー「カルメン」

1幕・2幕から ハバナ・ホセとミカエラの二重唱・セグディーリャ・闘牛士の歌・五重唱・花の歌

3部：ビゼー「カルメン」

間奏曲

3幕・4幕から ミカエラのアリア・ホセとエスカミーリョの二重唱・終幕の二重唱

お知らせとお願い

- ①新型コロナウイルス感染予防のため、客席の間隔を空けて座席の設定を行っております。
- ②新型コロナウイルス感染拡大による状況悪化により、公演を中止させていただく場合があります。その際には、チケット代金の払い戻しを行います。
- ③マスクの着用をお願いいたします。未着用の方は入場をお断りいたします。
- ④入館時に体温を測定させていただきます。体調不良や37.5℃以上の方は入場をお断りいたします。
- ⑤入館時に手指の消毒をお願いいたします。
- ⑥入場時、チケットの半券をご自身で切り取りの上、所定の箱にお入れください。
- ⑦入場時やロビー、会場内では十分な間隔をおとりください。
- ⑧終演後、会場出口混雑緩和のために規制退場を実施させていただきます。

係員の指示に従ってくださいますよう、お願いいたします。

以上をご理解ご了承の上、ご協力をお願いいたします。



- 東武東上線 池袋→和光市 13分(準急、急行)
- 東京メトロ副都心線 渋谷→和光市 25分(急行)
- 東京メトロ有楽町線 池袋→和光市 18分(各停)
- 和光市駅下車南口から約900m(徒歩約13分)
- 東武バス 和光市駅前南口発(西大和田地蔵由) 和光市役所入口(3つ目)下車徒歩1分
- タクシー乗り場 和光市駅南口駅前隣接

オペラ彩次回定期公演 オペラ「カルメン」
2021年12月18日(土)・19日(日)
和光市民文化センター 大ホール

オペラ彩のあゆみ

1984年、朝霞オペラ振興会(現・特定非営利活動法人オペラ彩)を設立。発足当初、指揮・大勝秀也、演出・中村敬一の両氏等と共にメロディや邦人の小品を数多く上演し、活動の礎を築く。1991年、第8回定期公演「泣いた赤鬼」から演出に直井研二氏を招き、制作、スタッフ、出演者が一丸となって、音場空間を生かした新しいオペラづくりに挑み、斬新で意欲的な公演と高い評価を得る。2002年、和光市民文化センター大ホールを拠点にグローバルな活動を開始、自主制作によるグランドオペラを19年連続上演して今日に至る。モーツァルト4大オペラの連続上演(1995～03年)、ブッチーニシリーズ(2004～07年)、「ヴェルディシリーズ(2008～10年)」が高い評価を得る。日独交流150周年記念参加事業「ゼッキンゲンのトランペット吹き」、「アドリアーナ・ルクヴルル」、「マリア・ストゥアルダ」、「マクベス」、「楳嶺」、「ランメルモールのルチア」、「ラ・ボエーム」、「トゥーランドット」、「トスカ」、「ナブッコ」とグランドオペラのヒット作が続く。オペラの振興を願って2007年から開始した「オペラ動産」・和田カチ子歌と芸術よもや話」は143回を数え、参加者によるオペラ支援の輪が広がっている。浜田広介原作、松井和彦台本・作曲のオペラ「泣いた赤鬼」の移動公演は1部7果て80回を超え、親子三代が一緒に楽しめるオペラと人気を博している。

受賞歴

- 第23回定期公演オペラ「トゥーランドット」第5回佐吉男音楽賞奨励賞受賞(2007年)
- 第24回定期公演オペラ「ナブッコ」第5回三菱UFJ信託音楽賞奨励賞受賞(2008年)
- 第29回定期公演オペラ「マリア・ストゥアルダ」第21回三菱UFJ信託音楽賞受賞(2013年)
- 和光市文化功勞表彰(2015年)

都合により曲目等が変更になる場合があります。

特定非営利活動法人オペラ彩 351-0112 埼玉県和光市丸山台2-1-3-1 Tel.Fax.048-201-3121

◆チケットお取扱い◆

オペラ彩

TEL.FAX 048-201-3121
E-mail opera-sai@jcom.home.ne.jp

- 和光市民文化センター TEL.048-468-7771
- イトーヨーカドー 和光店 2F チケットコーナー